

成人病センターの機能再構築に伴う新病棟の整備について

<平成25年度当初予算>
7,380,206千円 (H25: 885,928千円)
(債務負担: 6,494,278千円)

資 - 病院 1
病院事業庁・成人病センター
電話 582-5079

センターを取り巻く環境が変化

県民の望ましい健康に向け機能再構築が必要

中断している二期工事の着手が必要

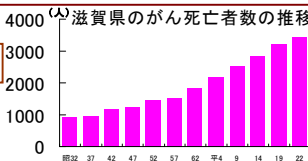
二期工事着手

H25年度
①新病棟本体工事費、②インフラ設備切り直し工事費、③旧エネルギーセンター解体費、④埋蔵文化財発掘調査事前掘削工事費、⑤工事監理費等、⑥土壌汚染対策法調査委託料、⑦総係費、⑧建設利息

外部環境

がん患者増加と治療の変貌

- がん死亡率男女1位
- 新しい治療法発展
- 治る時代。一生に何度も。



脳、心血管障害の増加とその背景

- 発症時の対処が重要
- 急がれる予防的治療

急増する高齢者に対する医療の特殊性

- 身体的負担の少ない治療体制
- 疾病構造の変化に即した診療体制

不足する医療資源

- 医療資源(医師等)の不足と地域格差
- 地域医療の重要性に対応した病院医療
- 医療への患者さんの意識と理解の現状



成人病センターに求められるもの

県立病院として、高度医療に向けた機能強化

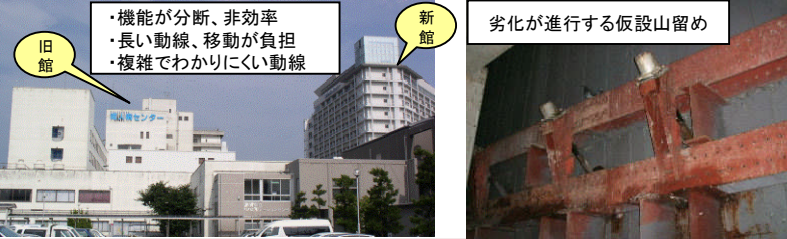
- 高度専門医療の強化
- 地域・在宅医療へのシフト
- がん拠点としての機能充実
- 新しい治療等の推進
- 外来化学療法への充実
- 相談支援機能の強化
- 高度医療を支える●病・病・診・在宅の連携
- 地域連携機能の強化
- 情報発信機能の強化
- 臨床研究の充実
- 効率的な病院経営
- 経営健全化

患者さん中心の医療

- 病理・画像遠隔診断体制
 - 医療専門職の育成
 - バーチャルスライドを用いた全県型病理・画像診断体制の構築
 - 地域医療福祉を支える人材の育成
 - 健康情報提供
 - ITを活用した全県型医療
 - 県民の自立を支援する信頼度の高い健康情報の提供
 - 医療情報ネットワーク
- 県立病院として、全県を対象とした取り組み

機能再構築(改築第二期工事)の必要性

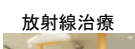
- 医療機能から
 - ①医療の動線
 - 救急外来、ICU、血管造影室、手術室が離れており、救急機能が不十分
 - 検査部門が新棟、旧棟に分かれ、非効率
 - 各部門が新棟、旧棟に分かれ、職員間のコミュニケーションに支障
 - ②患者サービス
 - 動線が長く、複雑でわかりにくい
 - 採血、採尿など検査動線が長い、負担大
- 将来の医療機能から
 - センターに求められる「高度専門医療の提供」と「全県型医療の提供」に向けた医療機能整備が必要
- 施設・設備機能から
 - ①老朽化
 - 東館(S50.9竣工)、西館(S58.1竣工)とも解体することされており、これまで十分な改修ができていない
 - ②危険性
 - 二期工事予定地側の鋼矢板による土留壁が仮設状態で11年経過し、劣化が進行
 - ③コスト高
 - 施設が分散し、光熱水費等のコストが割高
 - ④複雑化
 - 土地利用計画が複雑
 - 新病棟を建設しないと、今後も複雑な増改築を繰り返すことになってしまう



内部環境

がん診療の充実

- 都道府県がん診療連携拠点病院
- 病理診断、画像診断(PET-CT等)など人的、機械的整備を推進
- 造血幹細胞移植、無菌治療を行う病棟が必要
- がんは外来でも治療が可能



急性期医療の強化

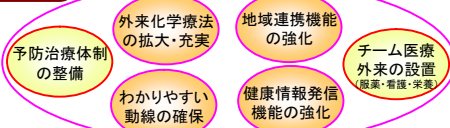
- 発症時の的確な診断と治療体制を整備
- 救急外来→血管造影→手術室等へのフローが重要
- 新しい予防的治療(血管内治療)を行う体制が必要

診療体制の充実・強化

- 病院間の連携(滋賀医大、大津日赤等)や病診間の連携を推進
- 電子カルテの導入など、医療情報体制を整備
- 病病間、病診間の連携、地域連携を進める体制整備が必要
- 医療専門職が自立した役割を担う

滋賀県立成人病センターの近未来の姿

外来機能



合理的な診療の流れ

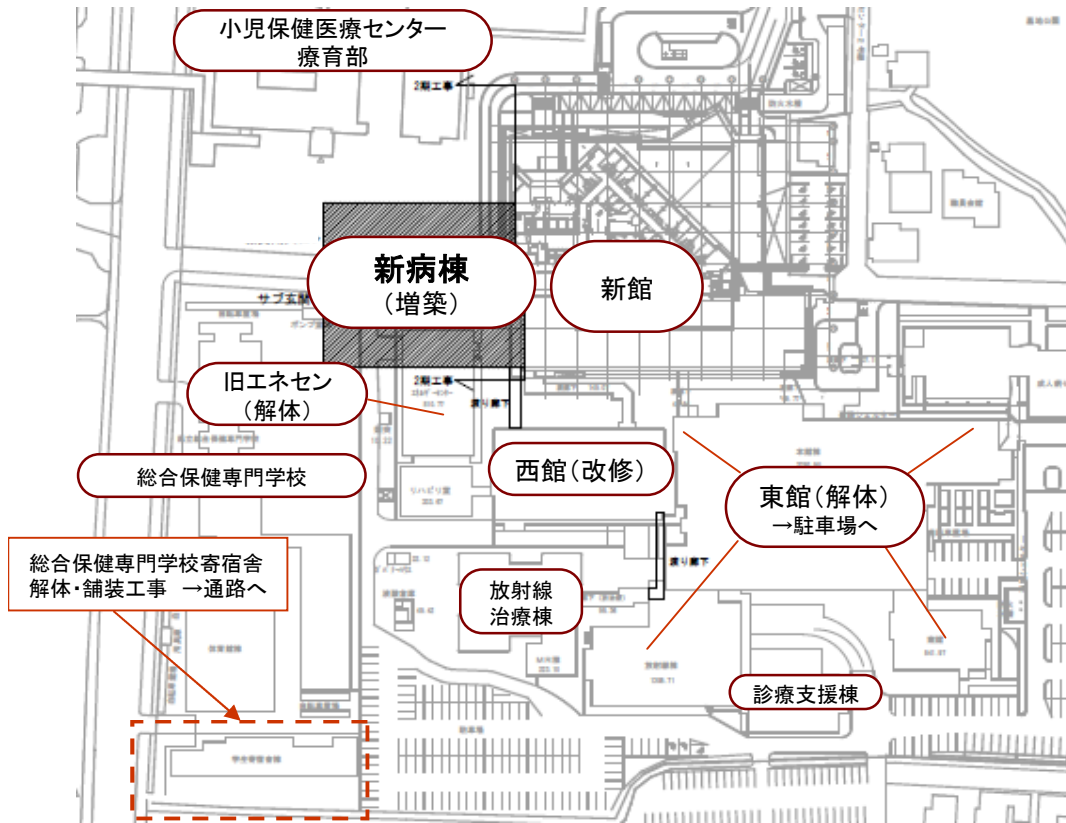
入院機能



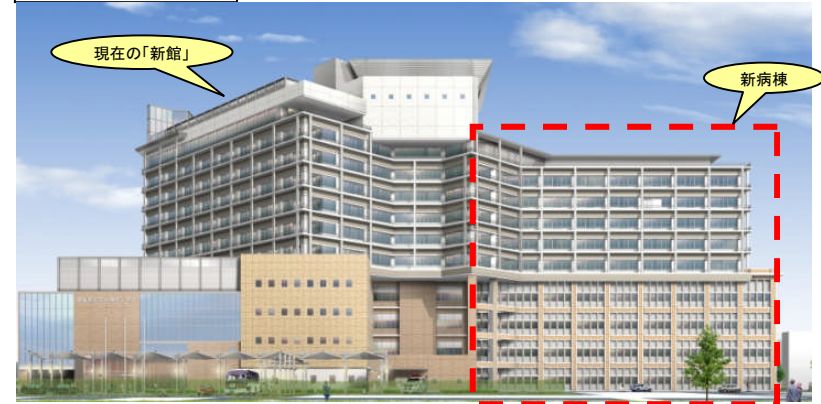
新館 284床		増築 地上9階地下1階 延床面積: 約20,400㎡		改修	
霊室	12F	病棟(回復期/ハ)	40床	西館	
レストラン等	11F	病棟(無菌病棟含む)	42床	倉庫(予定)	8F
病棟(緩和ケア)	20床 10F	病棟	51床	倉庫(予定)	7F
病棟	52床 9F	病棟	52床	人材育成センター	6F
病棟	52床 8F	病棟	51床	病院事業庁リハビリテーションセンター	5F
病棟	52床 7F	病棟	51床	管理部門	4F
病棟	52床 6F	病棟	51床	渡り廊下	3F
病棟	52床 5F	病棟	51床	渡り廊下	2F
機械室等	4F	医局、講堂		渡り廊下	1F
手術室、ICU、病理部等	4床 3F	救急病棟、アンギオ、臨床工学等	20床	渡り廊下	1F
外来、レントゲン、MRI、尿検査等	2F	外来化学療法、内視鏡、検査等		渡り廊下	1F
外来、CT、総合受付、会計、医事課等	1F	外来、疾病予防、検診、がん相談、カフェ、売店等		渡り廊下	1F
薬剤部、栄養指導部、中央滅菌室等	B1F	更衣室、SPD、カルテ庫、倉庫等		渡り廊下	B1F

成人病センター機能再構築(改築第二期工事)に係る配置図、スケジュール等

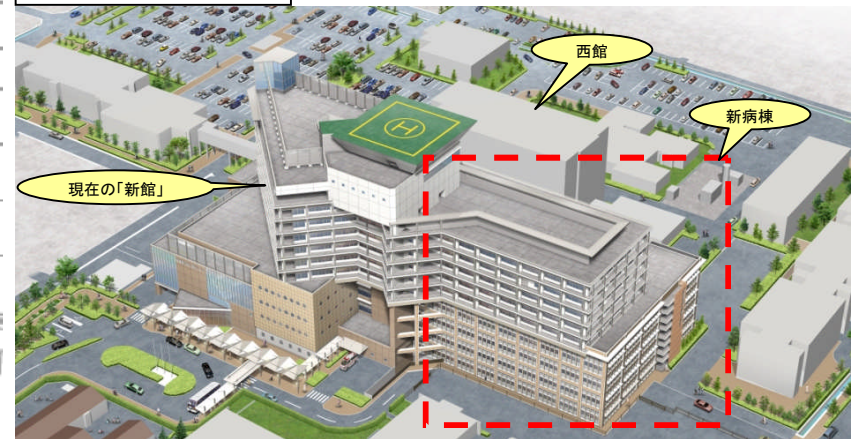
配置図



北側からの外観



北西上空からの外観



スケジュール

